

大塚台団地の里山再生 ～荒れ果てた都市部の里山再生～



宮崎県宮崎市
大塚台緑地林里山整備実行委員会 / 宮崎市

手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編

1 社会資本の概要

大塚台地域は、宮崎市の西部、海拔 20～50 m の高台にあり、宮崎市のベッドタウンとして高度経済成長期の昭和 48 年に創設されました。大塚台公園は、その大塚台の中心部・宮崎西小学校の東側にある緑地帯で、竹林、雑木の中に照葉樹も生い茂る

住宅地に囲まれた貴重な森林公園です。6本の散策道を整備したことで、今では地域住民だけでなく、地域以外の方にもウォーキングコースとして利用されています。



大塚台団地全景 中央付近の緑地帯が大塚台公園



大塚台公園 整備後の散策道

2 取組の背景、取組概要と創意・工夫

大塚台公園は、絶滅危惧種のシダ類も生息する貴重な里山でしたが、団地造成後は、風倒木も放置され、不法投棄や青少年非行の温床になるなど荒れ果てていました。一方で、この公園は宮崎市内が一望でき、自然環境の大切さを身近に伝えられる場所でもあることから、「誰でも立ち寄れるみんなの新しい里山に再生し後世に残そう」と、同世代の地域住民で行政や自治会に働きかけ組織を立ち上げました。

自ら整備した6本の散策道を中心に草刈りなどの維持管理をはじめ、行政から提供してもらった材料による手づくりの階段や手すりの設置、桜やブルーベリー、柑橘類の植樹など、子どもから高齢者まで足を踏み入れやすい里山づくりを進めています。

里山は高低差があり作業は重労働ですが、作業後の里山の旬の食材を使った会食会で交流を深めるなど、高齢者が無理をせず楽しく作業に参加できるよう工夫しています。



10周年を記念した桜の植栽



大塚台公園前の施設にて調理・会食



作業後の楽しみ 仲間との会食

3 活動の成果や波及効果等

作業で無理をせず楽しむことで、地域住民同士の一体感や健康増進につながっています。また、社会福祉協議会のランチ会に里山採れの食材を提供することで、毎回 200 人程度の高齢者が参加し、閉じこもり防止につながっています。さらに、風倒木で薪や担架用の竹竿を作り災害に備えたり、小学校への竹ぼうきの寄贈やチビっ子竹細工教室など、子どもたちが自然と触れ合える機会を作る事で、地域社会へも貢献しています。



竹細工教室 竹とんぼを作製中



災害時に使用する担架用の竿、炊き出し用の薪

喜びの声



受賞者

大塚台緑地林里山整備実行委員会
委員長 村上 峯雄
事務局長 西原 利政

コメント

活動を始めて 11 年。このたびの受賞、私達の地道な活動を評価していただき感謝申し上げます。いつか 10 周年記念で植樹した満開の桜の下で会員と会食できる日を心待ちにして、今後もシニアパワーを振り絞り、さらに地域住民に愛される里山再生に取り組んでいきます。

活動の内容

- ・清掃、草刈、風倒木の伐採
- ・散策道の維持管理
- ・果樹園の管理、椎茸栽培
- ・竹ぼうき等の作製、寄贈
- ・研修等への参加

活動の経緯

平成 19 年 活動開始（毎月 1 回活動）
平成 28 年 宮崎市景観賞受賞
平成 29 年 10 周年記念誌発行

所在地

宮崎県宮崎市大塚台東 2 丁目 3 番地

活動主体及び連絡先

大塚台緑地林里山整備実行委員会
(連絡先 大塚台まちづくり推進委員会 0985-47-2010)

対象となる社会資本

大塚台公園
※管理者：宮崎市



手づくり郷土賞
について

受賞記念発表会

講評

大賞部門

一般部門

資料編